



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

北海道から政権交代

日本の大掃除スタート

「北海道から政権交代！北海道から総理大臣を！」太陽が照りつける中、政権交代準備完了。」をかけた、6月27日、札幌市で民主党総決起街頭演説会が行われた。集会には、自治労組織内の逢坂誠二衆議(仲野博子衆議は、別用務で欠席)など次期衆院選の道内立候補予定者が勢揃いした。

「北海道初の総理大臣誕生」を訴える立候補予定者の演説の後、鳩山民主党代表の登場で札幌市大通り4丁目広場は集まった4000人の支持者で熱気につつまれた。鳩山代表は「自民党政権が残した負の遺産の掃除で、今までの冷たく突き放す政治から、子どもや教育を大切にす政治



民主党代表就任後、初めて北海道入りした鳩山代表(左・北海道9区)と、右から鉢呂民平(北海道4区)、新党大地・鈴木代表、司会を務めた小川参議=6月27日、大通り4丁目

「断末魔」まさしくそんな状態の政府自民党。山口教授の『政権交代論』で書かれている「美人コンテスト(ケインズ)で首相を選びながら、人気がないとなったらたちどころに「首相おろし」だ。やっぱり政権交代ではないのか？

朝風

「仕事なく人生に嫌気さした」だから殺人？こんな事件が増えている。政府がちゃんとしたセーフティネットを確立していればこんな事件はなくなるはず。6月末設立された反貧困ネットの取り組みが重要にならざるを得ないのだ。

に光をあてる温かい政治に変えていこう、私があるの先頭に立ってたたかっている」と訴えた。

また、「政権交代が目的ではない。これからの日本の大掃除のスタート台に立ち、官僚まかせの政治策づくりではなく、皆さ

んと一緒に政策づくりができるように、政権交代するための第一歩を踏み出していきなさい」と呼びかけ、「新しい、市民のための、道民のための政治、国民の皆さまの側にたつて政策をつくっていく」と力強く決意を述べた。

このあと、札幌クラウドホテルで鳩山代表を励ます集いが開かれ党派を超えて1300人が集まり、鳩山代表は改めて政権交代への決意を述べた。

自治労組織内の逢坂誠二衆議議員は「分権型社会をつくるためやってきたが今の政治は逆になっている。誤った三位一体、強制的に自治を分断してきた。本当の分権国家にするため頑張る」と決意を述べた。



自治労共済道支部は、6月25日事務担当者会議を開き、119単組143人が参加した。今回は、7月改正団体生命共済にかかわる給付事例及び事務処理の変更点と自然災害共済制度改定組織討議案などについての説明を行った。

7月から、病氣・傷害の入院について、1日目から(白帰り入院)給付対象となるのにあわせて、制度内容・請求にあたっての注意点などの説明を行った。(注意・単組によって発効月が異なる)自然災害共済制度改定組織討議案については、現行契約タイプに加え、地震等共済金と風水害等共済金を引上げた「大型タイプ(付属建物等特別共済金付帯)」を新設した。これは、現行制度と「大型タイプ」を個人単位で選択可能とするもので、実施時期を2010年7月1日とするとして内容で、組織討議案として、提起し、7月末までに意見集約する。

高福祉のフィンランドに学ぶ 日本が手本とすべき国

フィンランドの元国会議員でヘルシンキ市会議員のイルッカ・タイパレさんと保健大臣、社会福祉大臣、社会福祉保障局長のタイパレ夫妻が、6月29日、北海道自治労会館でタイパレ夫妻札幌講演会が開催された。

北欧といえばスウェーデンというイメージがあるが、フィンランドがPISA(OECDの生徒の学習到達度調査)ランキングで世界一と評価されていることから、日本でも近年関心が高まっている。また、世界経済フォーラムにおいて、国際競争力世界一と評価されており、グローバルリーダーシップにおいても、高福祉と競争力を見事に両立させている国でもある。

講演では、第2次世界大戦の廃墟から高度成長を遂げたというところが日本と似ており、欧州の日本と呼ばれていたこと。1990年代初めの不況を情報社会への転換と教育への投資で乗り切ったこと。フィンランドの社会保障が、予防と効率的で多様なサービスの供給、適切な所得保障で成り立っており、地方分権と男女平等の国であること。高齢化の進行や格差の拡大など問題もあることなどが話された。

資源に乏しい小国でありながら、高福祉と高い競争力を両立するフィンランドは、日本が手本とすべき国であり、学ぶべきことは多い。

この講演会は、北海道地方自治研究所、北方圏センターが主催し、北海道フィンランド協会、連合や自治労が協賛し開か

れた。講演の内容は、社団法人北海道地方自治研究所発行の『北海道自治研究』09年9月号(同月半ば発行予定)に掲載の予定。本紹介「フィンランド



左の山田真知子さんは、北翔大学教授を経て、現在はフィンランド在住。タイパレ夫妻のユーモアあふれる話をわかりやすく通訳した

共済道支部 事務担 団生の事務処理を説明 自然災害「大型タイプ」

自治労共済道支部は、6月25日事務担当者会議を開き、119単組143人が参加した。今回は、7月改正団体生命共済にかかわる給付事例及び事務処理の変更点と自然災害共済制度改定組織討議案などについての説明を行った。

『大型はがき』行動実施中

人勤期の取り組みとして、要求実現のために人事院総裁と総務大臣あての、『大型はがき』行動を実施しています。月例給・一時金の水準維持、自宅所有者の住宅手当廃止反対、非常勤職員等の課題解決のため全員で取り組む行動です。

1人5筆！7月24日到着めざそう

2009年7月以降の契約更改期ごとに制度改定実施 日帰り入院保障スタート

「不慮の事故／病気の場合」
装いも新たにリニューアル
入院、通院、手術から診断書料補助まで
自治労共済の 団体生命共済
トータルに 保障します
自治労共済 http://www.jichiro-kyosai.jp/

JICHIRO スケジュール

- 2009年7月
- 11日(土) 学校栄養士連絡会議学習会 (札幌市)
- 14日(火) 2009人勤期第2次全国統一行動日、同第1次中央行動
- 15日(水) 第5回組織強化委員会 (札幌市)
- 17日(金) 第28回青年部夏期交流集会(～20日、岩内町)
- 22日(水) 反核平和の火のリレー (～8月5日)
- 24日(金) 2009人勤期第3次全国統一行動日、同第2次中央行動
- 25日(土) 第31回自治労女子バレー大会全道優勝大会 (～26日、夕張市)

道本部ホームページ

自治労北海道 組合員専用ページは ユーザー名:hokkaido パスワード:jichi2009

